

荒川区景況速報（令和3年7月～9月）

あら坊の景気ウォッチング！



全業種の動向

1 今期（7～9月）・次期（10～12月）の業況判断

※D Iとは、「良い」と回答した企業の割合－「悪い」と回答した企業の割合
荒川区の今期は▲54.6（前回調査時▲59.9）と改善した。次期は▲45.4と大きく改善が予想されている。全国・東京都の今期～次期を見ると、全国では改善、東京都では大きく改善の予想となっている。

2 今期（7～9月）の売上（4～6月と比較した状況）

「増加した」が12.6%、「あまり変わらない」が29.9%、「減少した」が56.9%、「無効回答」が0.6%となっている。

新型コロナウイルス感染症による経営・事業活動への影響について

3 新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、御社の7月～9月の経営や事業活動へ影響を与えましたか。

「大いにマイナスの影響があった」が28.7%、「マイナスの影響があった」が46.6%、「変わらない」が21.3%、「プラスの影響があった」が2.9%、「大いにプラスの影響があった」が0.0%、「無効回答」が0.6%となっている。

4 新型コロナウイルス感染症のまん延が長期化するなかでの経営上の課題について、当てはまるものを教えてください。（複数選択可）

「売上の停滞・減少」が41.7%、「利幅の縮小」が17.2%、「材料価格の上昇」が21.1%、「人手不足」が5.4%、「人件費の上昇」が4.8%、「大手企業、同業者間の競争の激化」が7.3%、「その他」が2.4%となっている。

* 調査方法等

今回の調査は、業種別構成比に基づき、抽出した区内中小企業200事業所を対象に、今期と次期について調査を行いました。調査票は令和3年9月10日に発送し、174事業所から回答（回収率87.0%）がありました。また、集計値は四捨五入で表記しています。

（問合せ）荒川区 産業経済部 産業振興課 管理係 担当 山本・松村
電話：03（3802）3111 内線：446・476

1 今期（7～9月）・次期（10～12月）の業況判断

(1) 全業種

荒川区の今期は▲54.6（前回調査▲59.9）と改善し、次期は▲45.4と大きく改善の予想となっている。
 全国・東京都の今期～次期を見ると、全国では改善、東京都では大きく改善の予想となっている。

調査名	前期		今期		次期		傾向
	時点	DI	時点	DI	時点	DI	
荒川区 景況速報	4～6月	▲59.9	7～9月	▲54.6	10～12月	▲45.4	
全国（中小企業庁 中小企業景況調査）	4～6月	▲25.8	7～9月	▲28.4	10～12月	▲21.7	
東京都（東京都 中小企業の景況）	5月	▲44.0	8月	▲45.0	9～11月	▲32.0	

(2) 製造業

荒川区の今期は▲51.2（前回調査▲70.0）と大きく改善し、次期も▲39.5と大きく改善の予想となっている。
 全国・東京都の今期～次期を見ると、全国ではやや改善、東京都では大きく改善の予想となっている。

調査名	前期		今期		次期		傾向
	時点	DI	時点	DI	時点	DI	
荒川区 景況速報	4～6月	▲70.0	7～9月	▲51.2	10～12月	▲39.5	
全国（中小企業庁 中小企業景況調査）	4～6月	▲17.2	7～9月	▲17.5	10～12月	▲15.2	
東京都（東京都 中小企業の景況）	5月	▲40.0	8月	▲43.0	9～11月	▲32.0	

(3) 卸売業

荒川区の今期は▲50.0（前回調査▲52.2）とやや改善したが、次期は▲50.0と横ばいの予想となっている。
 全国・東京都の今期～次期を見ると、全国では大きく改善、東京都でも改善の予想となっている。

調査名	前期		今期		次期		傾向
	時点	DI	時点	DI	時点	DI	
荒川区 景況速報	4～6月	▲52.2	7～9月	▲50.0	10～12月	▲50.0	
全国（中小企業庁 中小企業景況調査）	4～6月	▲19.3	7～9月	▲24.3	10～12月	▲12.4	
東京都（東京都 中小企業の景況）	5月	▲41.0	8月	▲35.0	9～11月	▲26.0	

(4) 小売業

荒川区の今期は▲64.3（前回調査▲55.8）と悪化したが、次期は▲50.0と大きく改善の予想となっている。
 全国・東京都の今期～次期を見ると、全国・東京都ともに大きく改善の予想となっている。

調査名	前期		今期		次期		傾向
	時点	DI	時点	DI	時点	DI	
荒川区 景況速報	4～6月	▲55.8	7～9月	▲64.3	10～12月	▲50.0	
全国（中小企業庁 中小企業景況調査）	4～6月	▲35.3	7～9月	▲40.8	10～12月	▲30.0	
東京都（東京都 中小企業の景況）	5月	▲62.0	8月	▲68.0	9～11月	▲44.0	

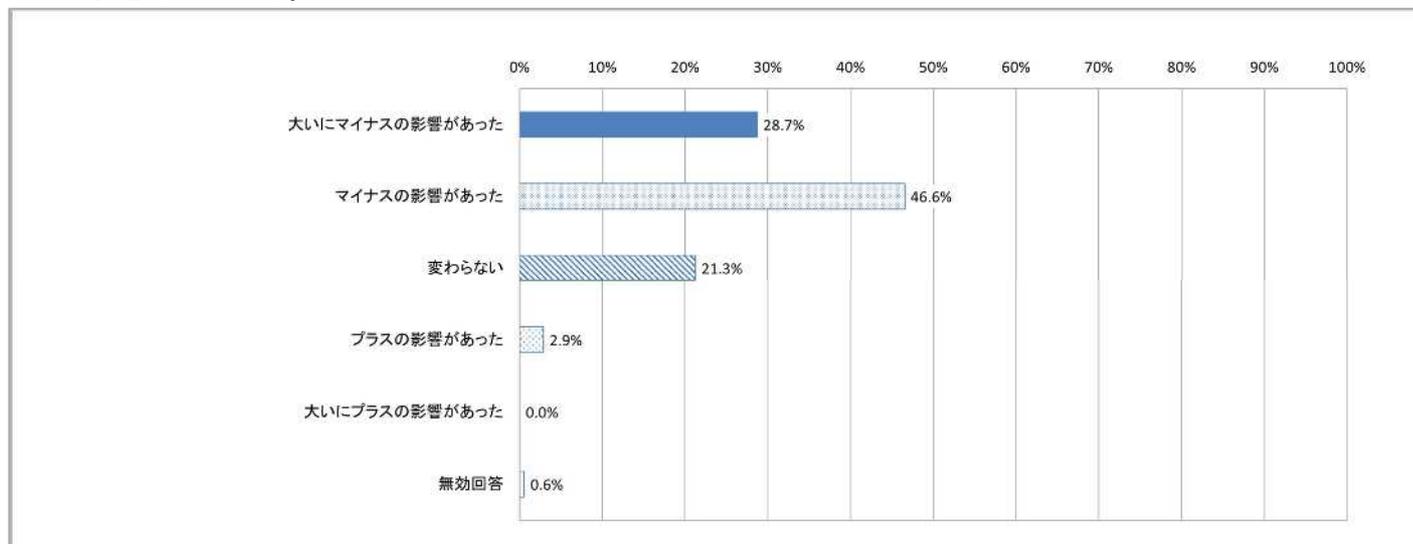
2 今期（7～9月）の売上（4～6月と比較した状況）

「増加した」が12.6%、「あまり変わらない」が29.9%、「減少した」が56.9%となっている。
（前回調査 「増加した」：12.1%、「あまり変わらない」：37.4%、「減少した」：50.0%）
業種別では「増加した」が、製造業では14.0%、卸売業では19.6%、小売業では2.4%となっている。

3 新型コロナウイルスによる経営や事業活動への影響について

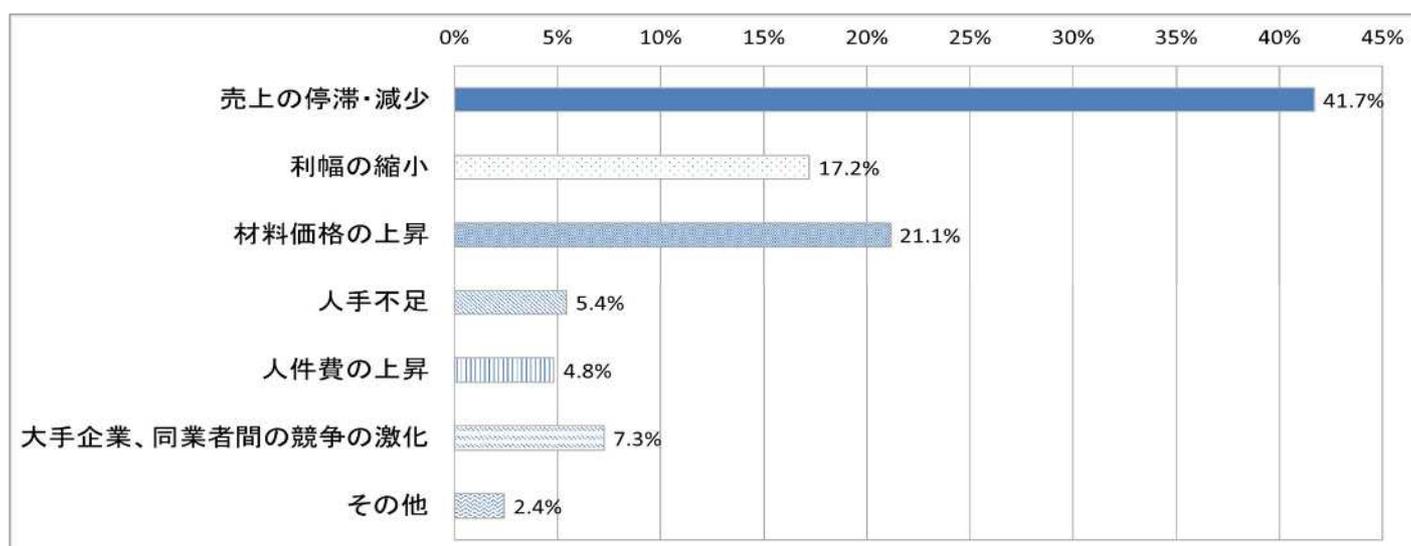
新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、御社の7月～9月の経営や事業活動へ影響を与えましたか
（番号一つに○）

「大いにマイナスの影響があった」が28.7%、「マイナスの影響があった」が46.6%、「変わらない」が21.3%、「プラスの影響があった」が2.9%、「大いにプラスの影響があった」が0.0%、「無効回答」が0.6%となっている。



新型コロナウイルス感染症のまん延が長期化するなかでの経営上の課題について、当てはまるものを教えてください。（複数選択可）

「売上の停滞・減少」が41.7%、「利幅の縮小」が17.2%、「材料価格の上昇」が21.1%、「人手不足」が5.4%、「人件費の上昇」が4.8%、「大手企業、同業者間の競争の激化」が7.3%、「その他」が2.4%となっている。

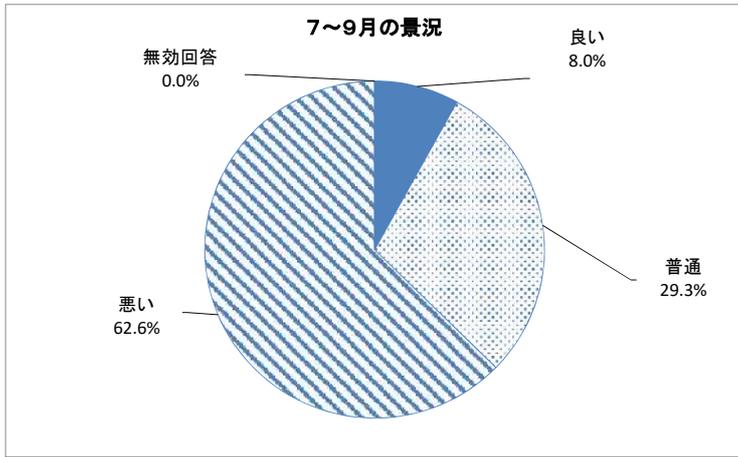


4 主な自由意見等

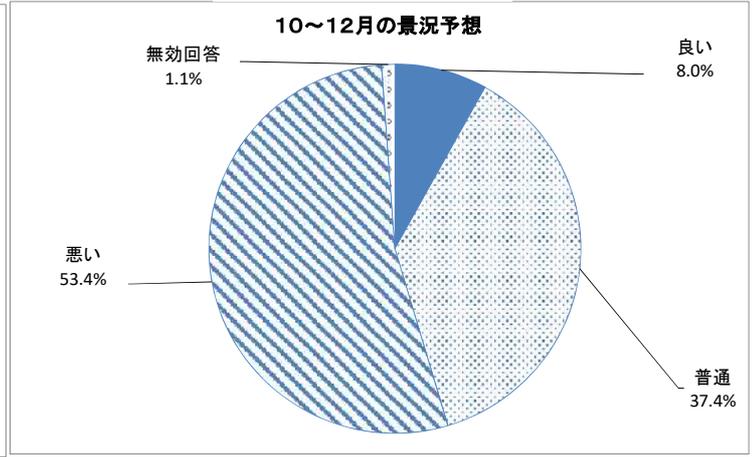
業種	内 容
製造業	7月、8月は休日が多かったため、売上が減少したと思う。10～12月は上昇する予想。緊急事態宣言が長引くと、イベント等が中止となるためポスターやパンフレット等の印刷物が出回らず、売上がマイナスの状態となる。
製造業	店内全面リニューアルを予定している。手作りの品やイートイン等を導入し、新しい顧客を広げたい。
製造業	原材料等の値上げがあるなかで、その分を得意先に転嫁できない状況は厳しい。
卸売業	売上は昨年より1割増だが、昨年実績はコロナの影響が大きく、実質的には伸びていない。原材料の不足による納期の長期化、また、10月から多くの仕入先が値上げを通知しており、現状以上に利益確保が厳しくなる見込み。
卸売業	コロナでお客様と直接お会いできずメールでやりとりをしている。営業が難しい。
卸売業	コロナ禍で、当店のユーザーの販売店の休業及び時間短縮で製品が動かないため、受注減となっている。
卸売業	仕入原価が大幅に上昇していることが、最大の懸念材料。
小売業	キャッシュレス決済の導入は高齢者にはハードルが高いようだ。何らかの支援策はないものかと思う。
小売業	当店はコロナよりも、気温の変動や長雨などが売上に影響がある。
小売業	昨年荒川区の補助金を活用し、売上を少しでも増やすことができた。今後も区、国、社会のために微力ながら貢献できたらと思う。
小売業	材料価格が上昇しており、価格改定を検討中。
サービス業	コロナ禍で主要な上位得意先からの受注が減り、売上が落ち込んだが、一方でコンスタントに発注してくれる得意先もあった。こういう機会だからこそ、機械の導入など新しい取り組みを始めたり、こまめに情報発信(インスタ等)を行っている。
サービス業	コロナに対する消毒など安全性を高め、この店ならば安心できるという環境を作り上げるのが基本。売上げばかり気にせず、店づくりにきちんと力をそそぐことが来客において一番の早道であると考えます。経営はオーナーの気持ちで、そのまま客数となり、商売繁盛になる。
不動産	緊急事態宣言のため、物件の登録業者・配付業者の対面打合せができにくい状態が続いている。古い物件を多く扱っていると、インターネットでの物件検索では、検索で対象から除かれてしまう。

令和3年7月～9月 あら坊の景気ウオッチング [全業種]

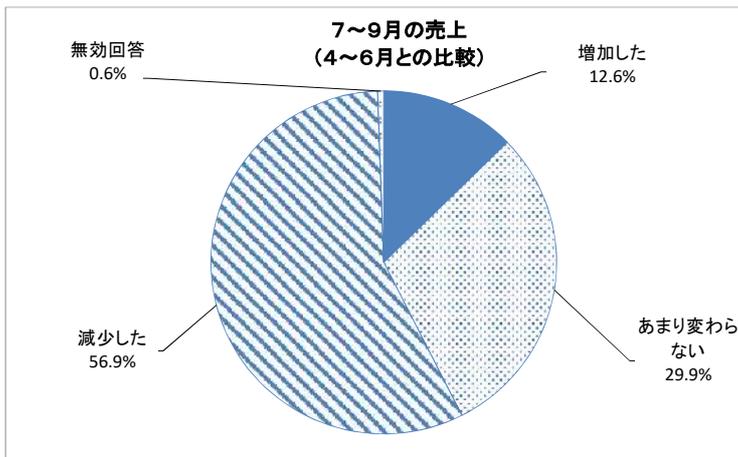
有効回答174事業所



DI ▲ 54.6 = 8(良い) - 62.6(悪い)

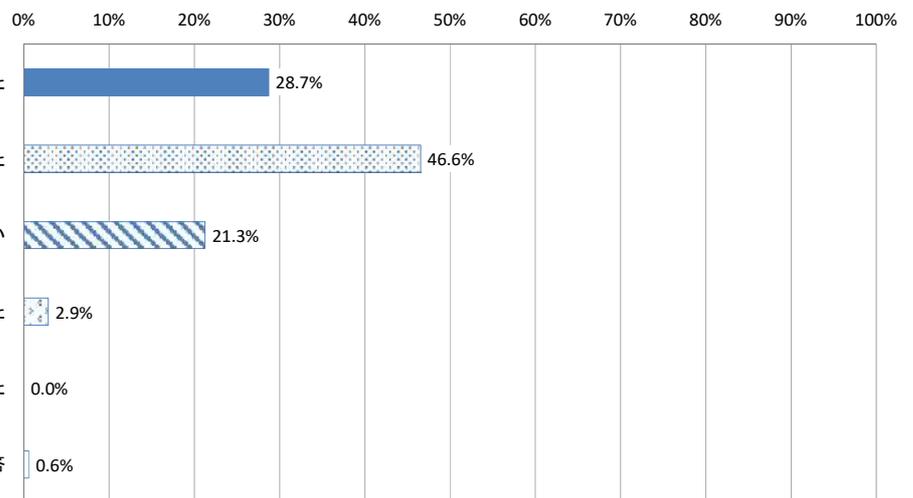


DI ▲ 45.4 = 8(良い) - 53.4(悪い)

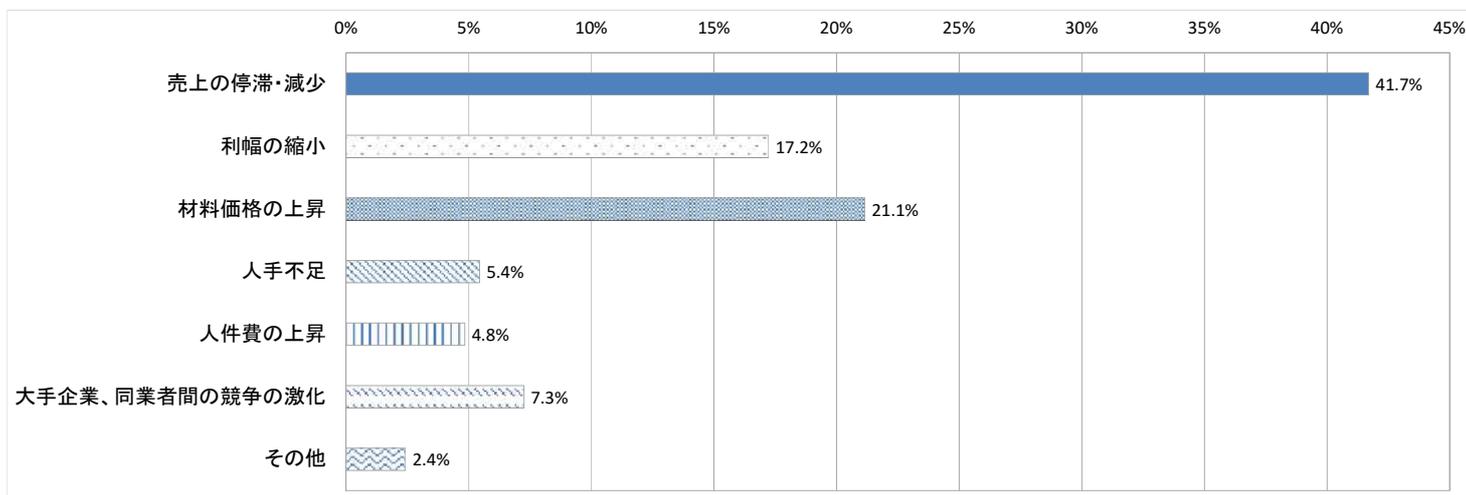


新型コロナウイルス感染症による経営・事業活動への影響について

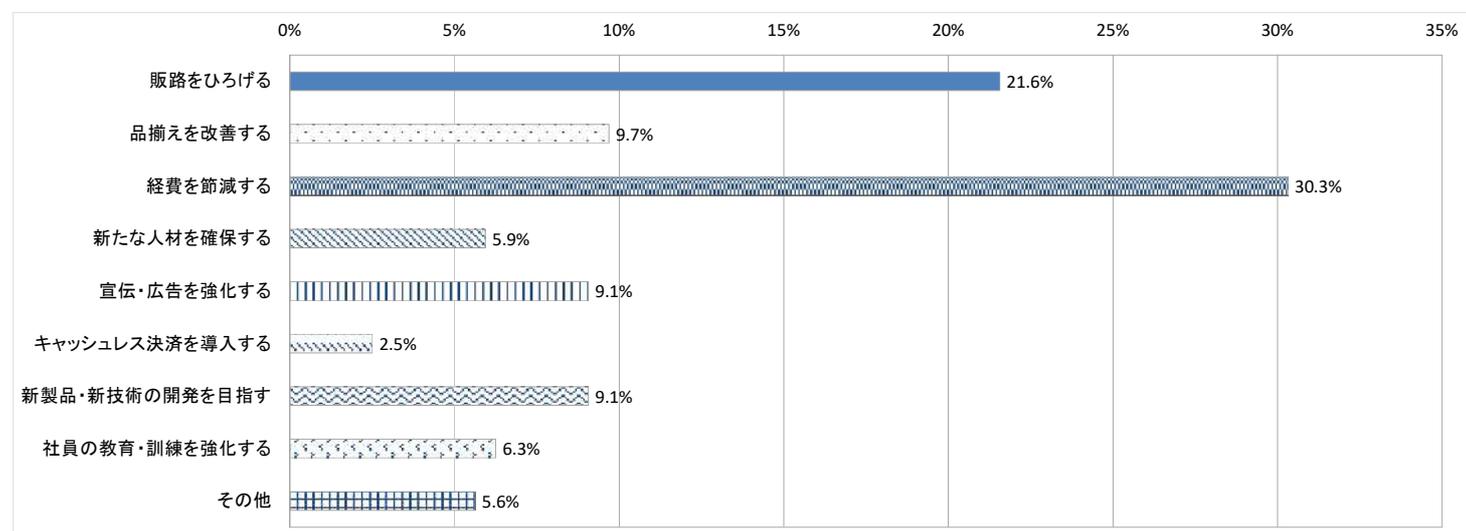
新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、御社の7月～9月の経営・事業活動へ影響を与えましたか(番号一つに○)



新型コロナウイルス感染症のまん延が長期化するなかでの経営上の課題について、当てはまるものを教えてください。(番号に○、複数選択可)

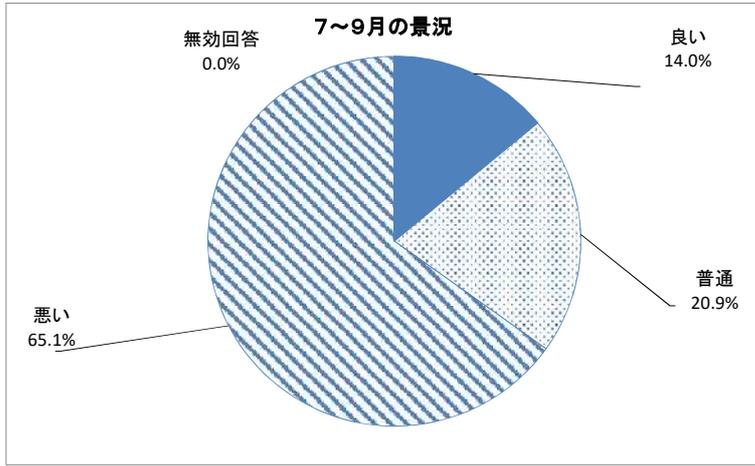


新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた御社の今後の重点経営方針について、当てはまるものを教えてください。(番号に○、複数選択可)

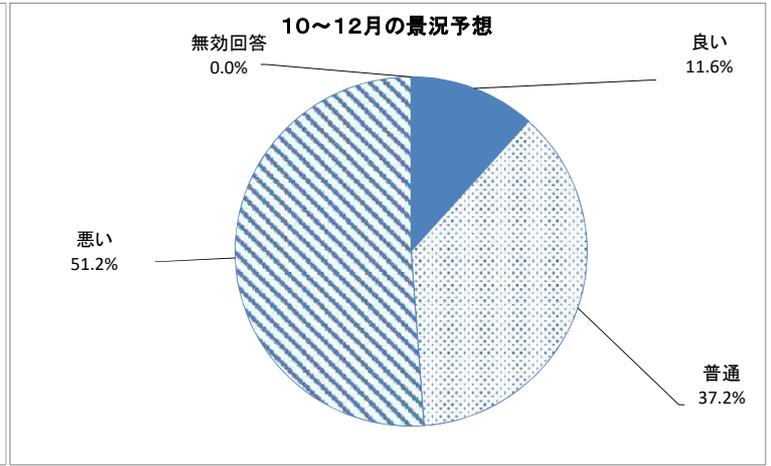


令和3年7月～9月 あら坊の景気ウオッチング [製造業]

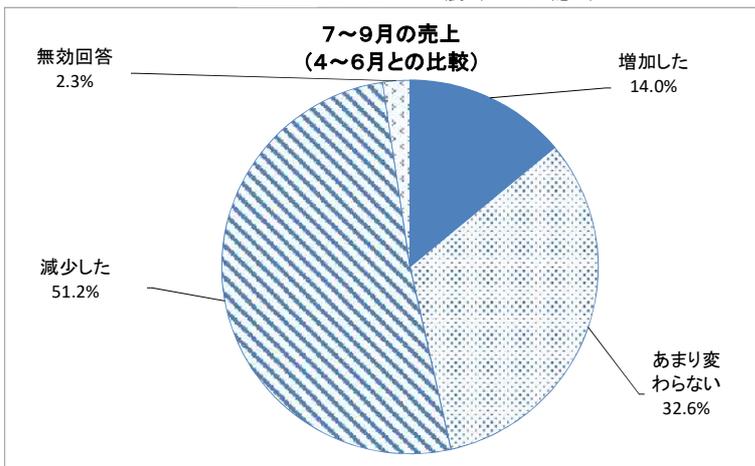
有効回答43事業所



DI ▲ 51.2 = 14(良い) - 65.1(悪い)

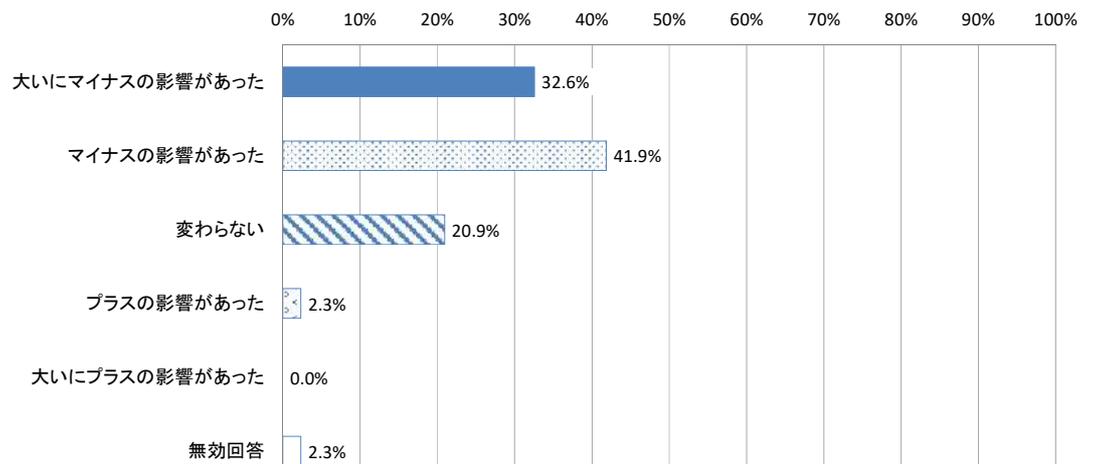


DI ▲ 39.5 = 11.6(良い) - 51.2(悪い)

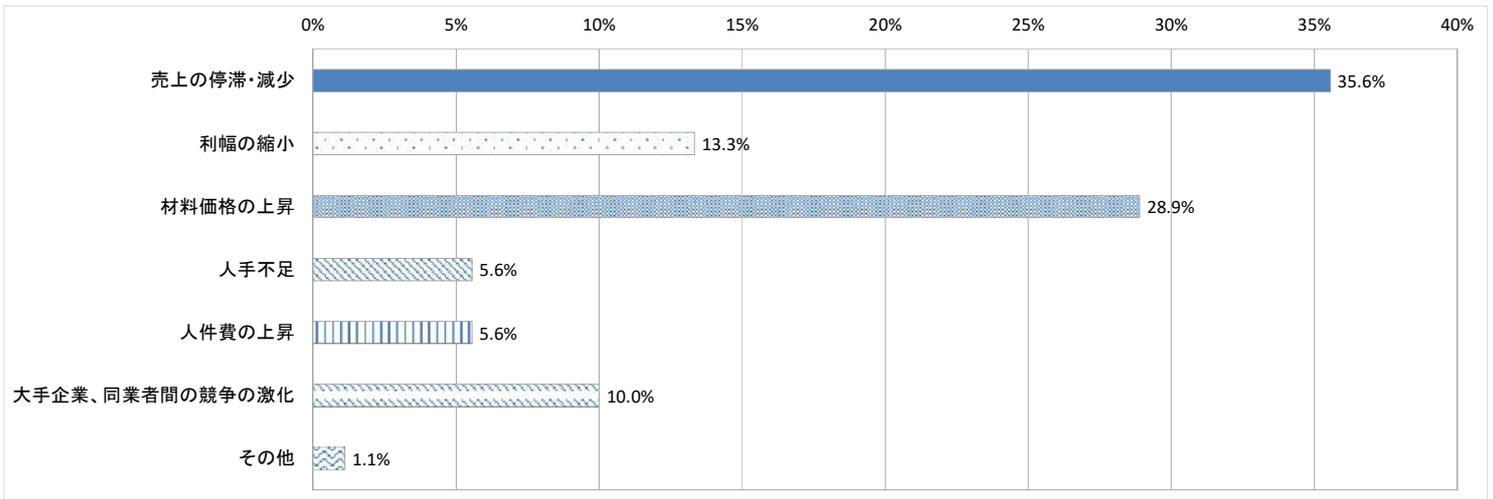


新型コロナウイルス感染症による経営・事業活動への影響について

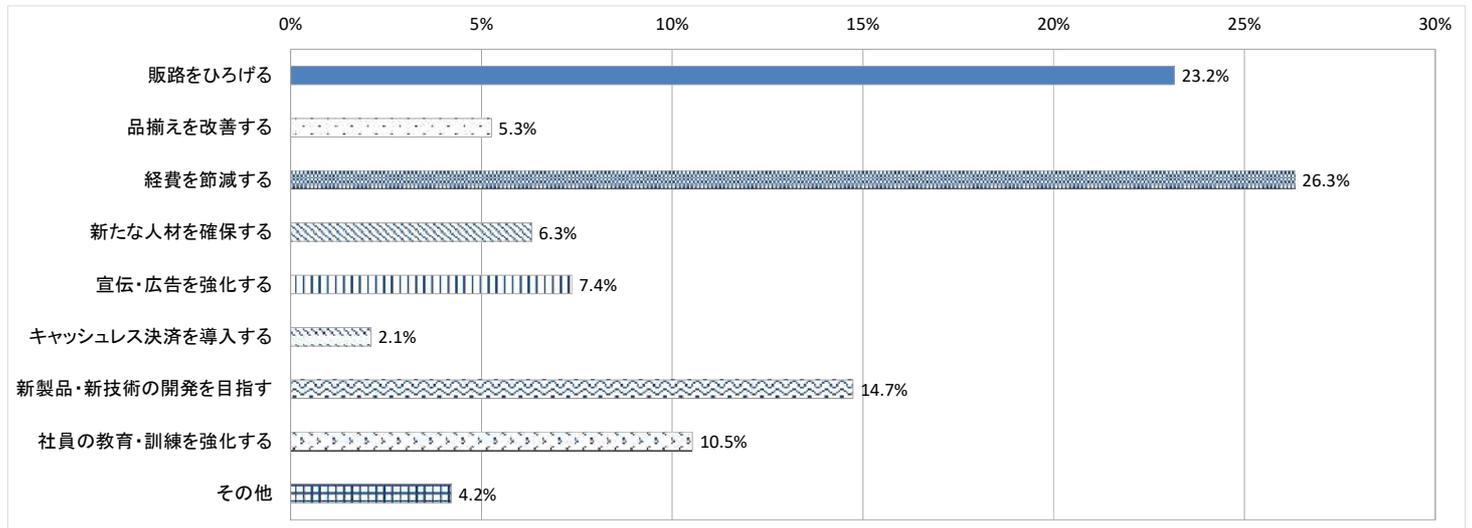
新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、御社の7月～9月の経営・事業活動へ影響を与えましたか(番号一つに○)



新型コロナウイルス感染症のまん延が長期化するなかでの経営上の課題について、当てはまるものを教えてください。(番号に○、複数選択可)

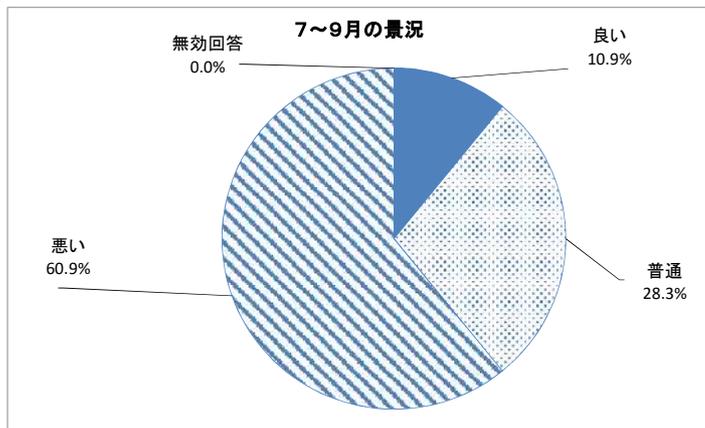


新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた御社の今後の重点経営方針について、当てはまるものを教えてください。(番号に○、複数選択可)

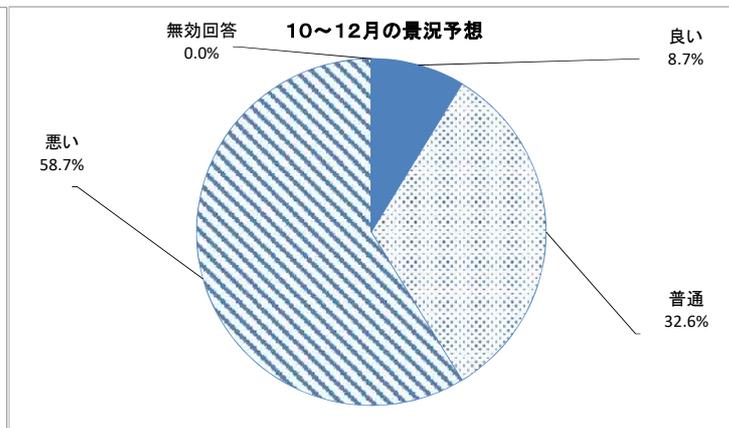


令和3年7月～9月 あら坊の景気ウオッチング [卸売業]

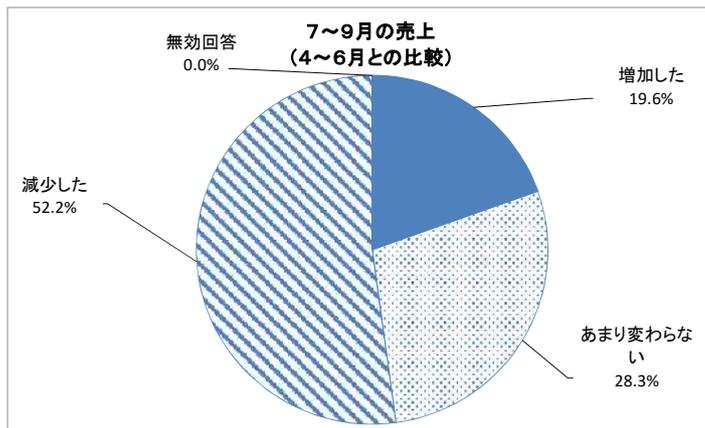
有効回答46事業所



DI ▲ 50.0 = 10.9(良い) - 60.9(悪い)

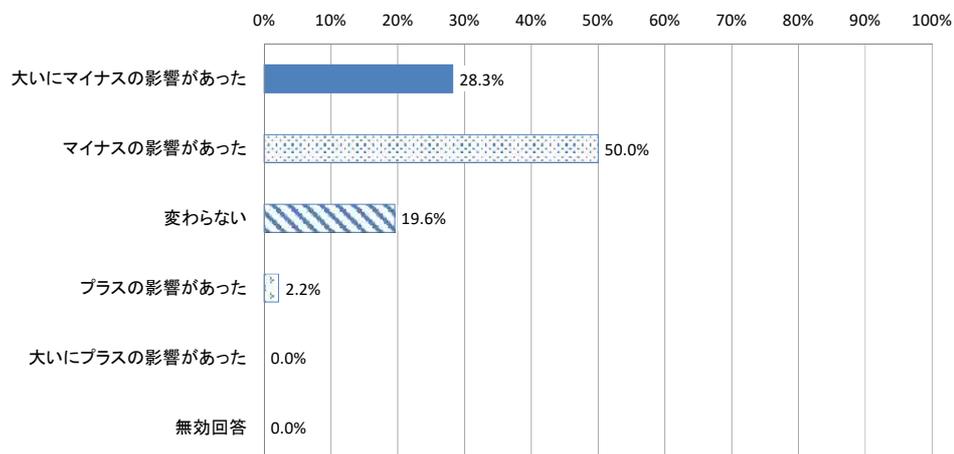


DI ▲ 50.0 = 8.7(良い) - 58.7(悪い)

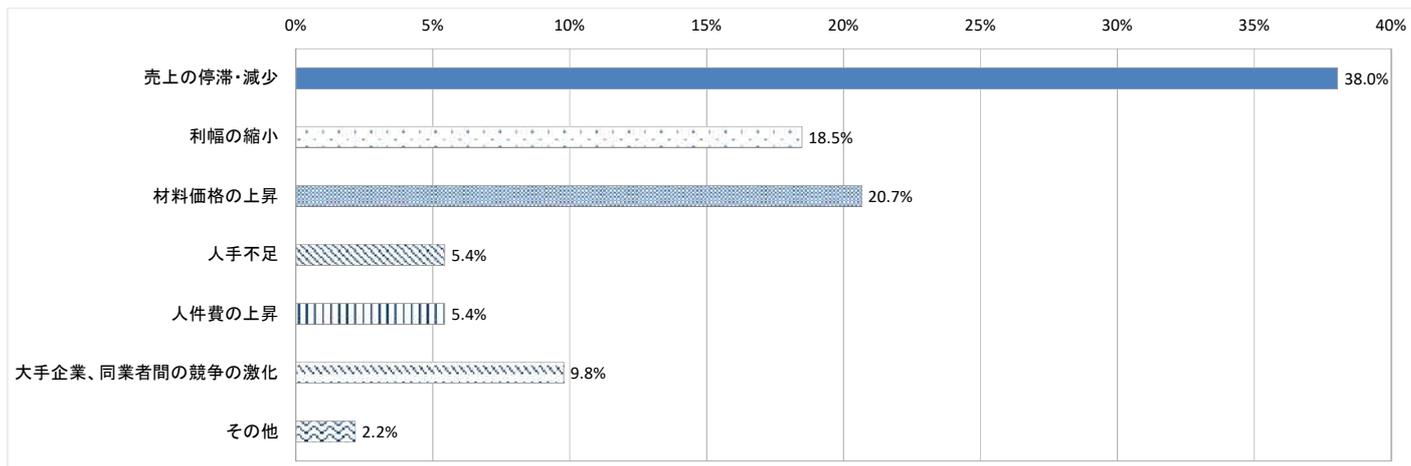


新型コロナウイルス感染症による経営・事業活動への影響について

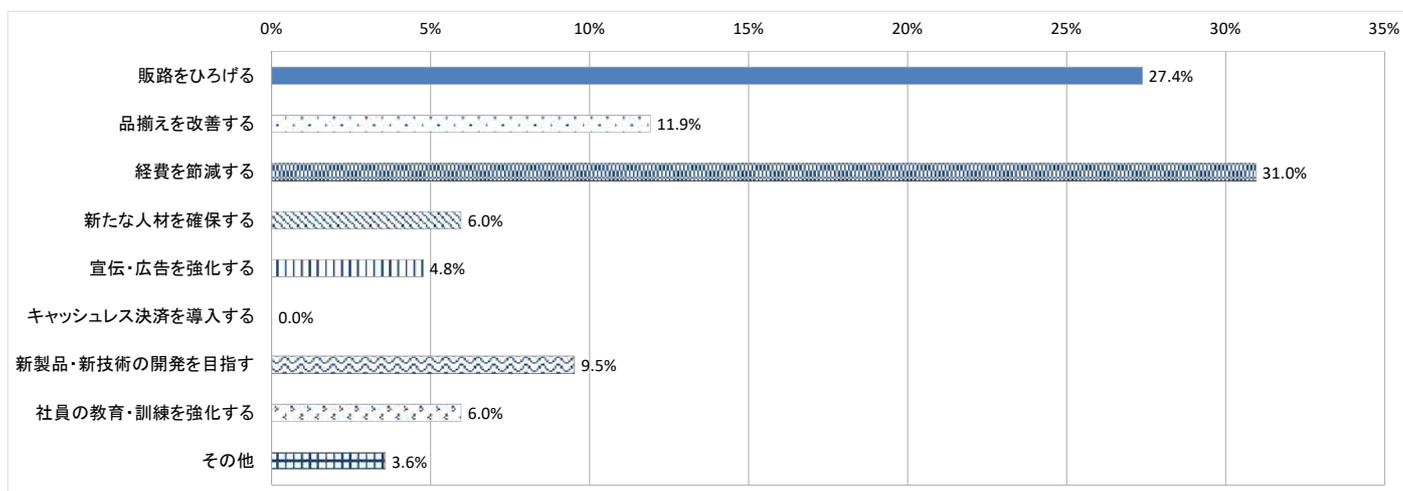
新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、御社の7月～9月の経営・事業活動へ影響を与えましたか(番号一つに○)



新型コロナウイルス感染症のまん延が長期化するなかでの経営上の課題について、当てはまるものを教えてください。(番号に○、複数選択可)

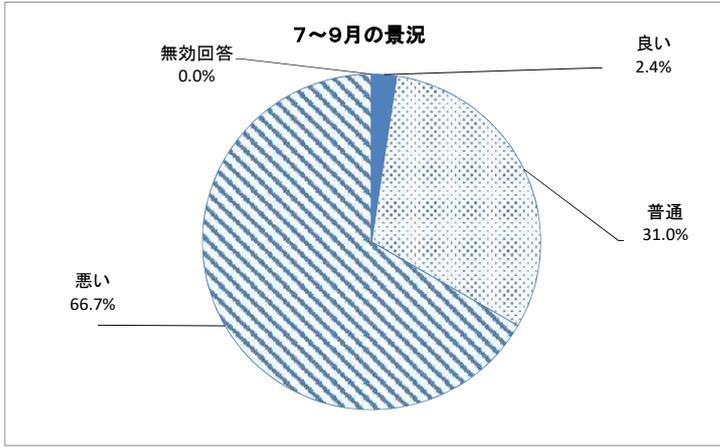


新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた御社の今後の重点経営方針について、当てはまるものを教えてください。(番号に○、複数選択可)

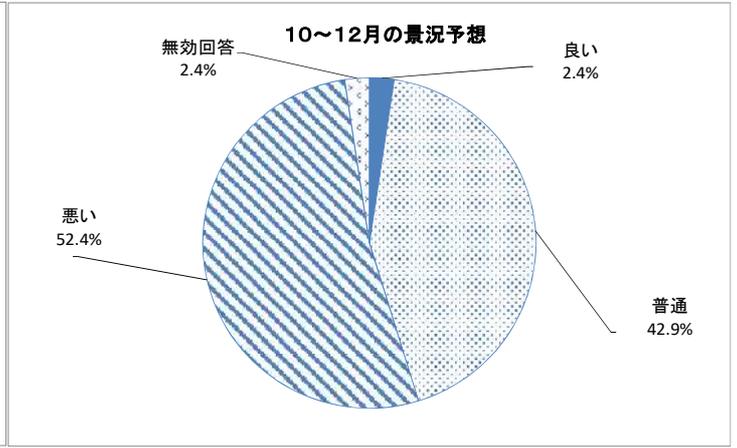


令和3年7月～9月 あら坊の景気ウオッチング [小売業]

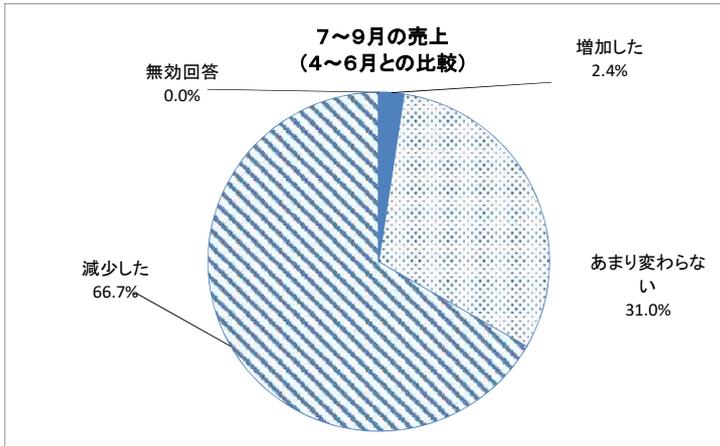
有効回答42事業所



DI ▲ 64.3 = 2.4(良い) - 66.7(悪い)

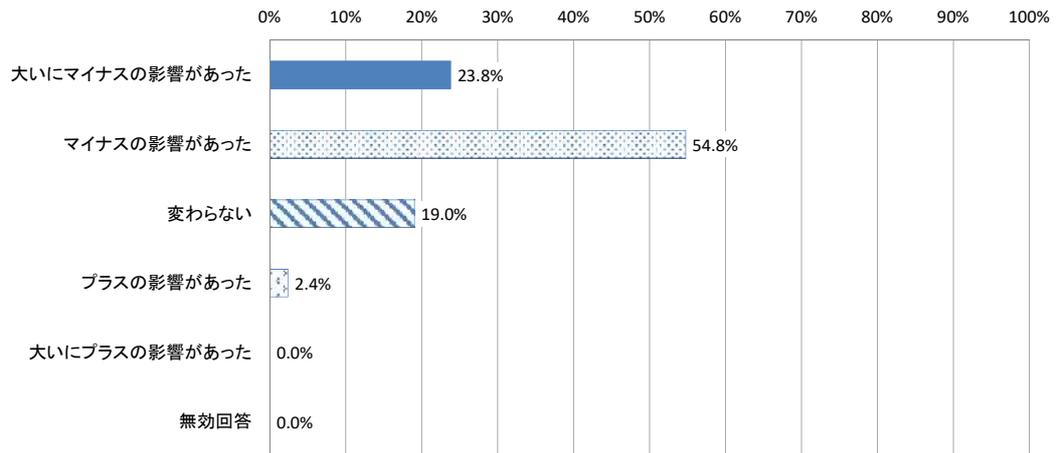


DI ▲ 50.0 = 2.4(良い) - 52.4(悪い)

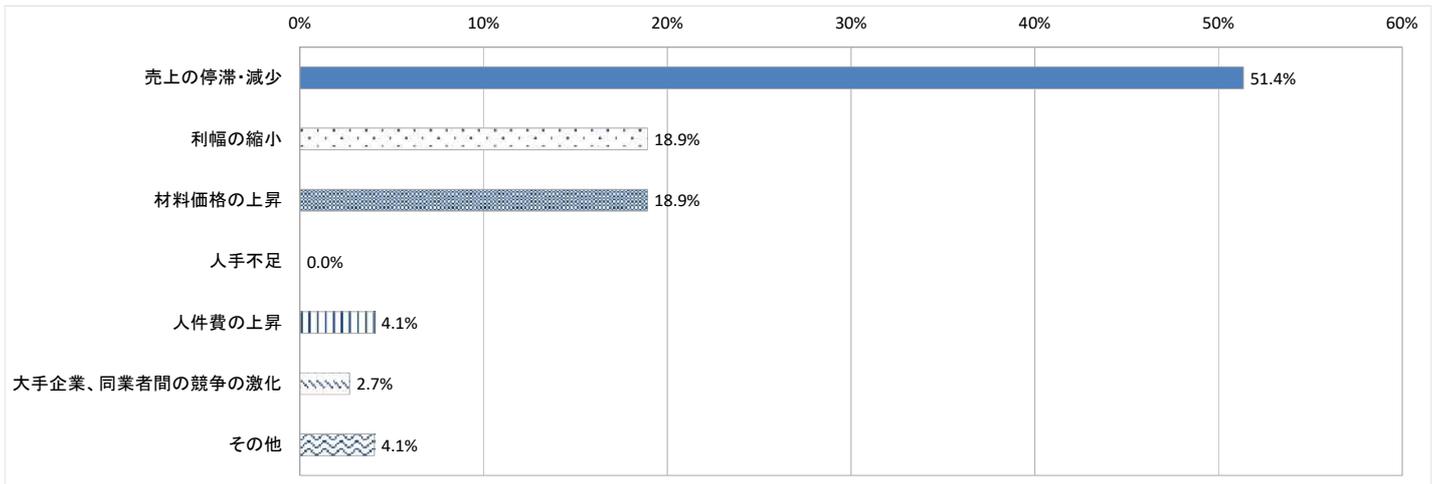


新型コロナウイルス感染症による経営・事業活動への影響について

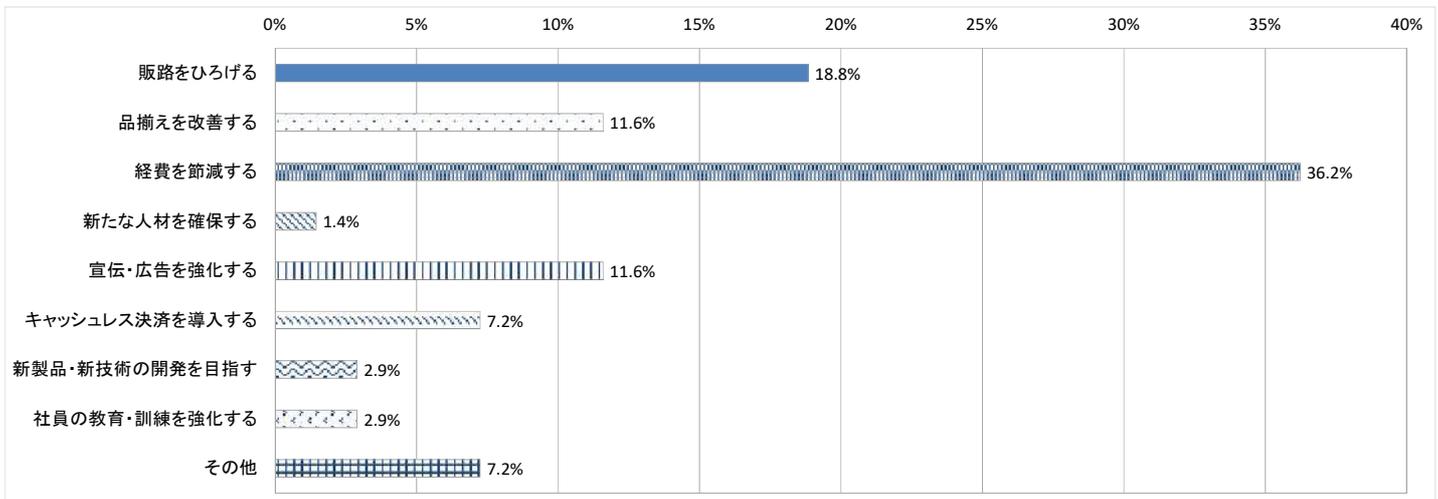
新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、御社の7月～9月の経営・事業活動へ影響を与えましたか(番号一つに○)



新型コロナウイルス感染症のまん延が長期化するなかでの経営上の課題について、当てはまるものを教えてください。(番号に○、複数選択可)

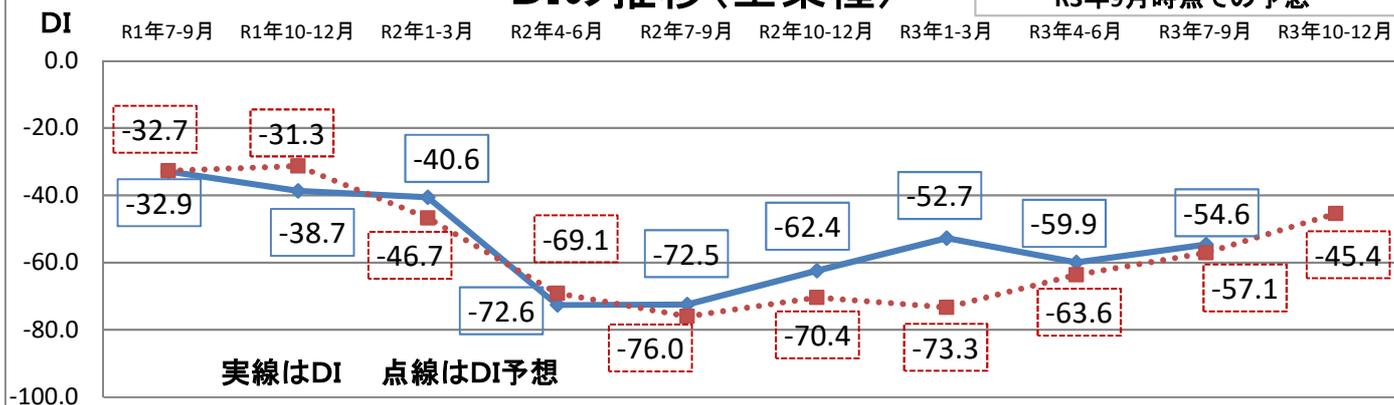


新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた御社の今後の重点経営方針について、当てはまるものを教えてください。(番号に○、複数選択可)

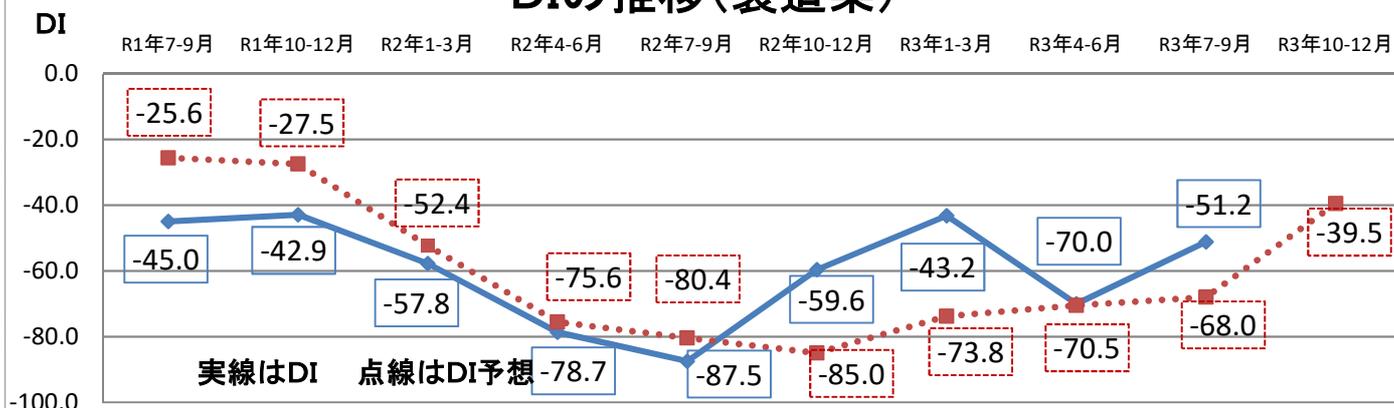


DIの推移(全業種)

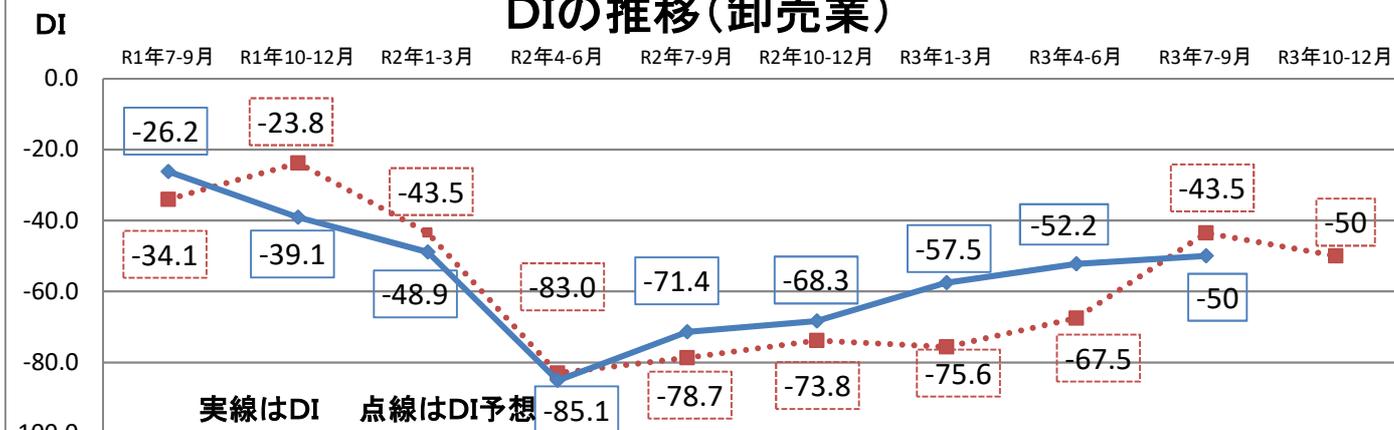
(例)DI予想のR3年10~12月は、
R3年9月時点での予想



DIの推移(製造業)



DIの推移(卸売業)



DIの推移(小売業)

